

トピックス
「おすすめの本」

基礎からわかる建設業の 社会保険「超」入門

未加入対策の“対策”に

建設業の社会保険未加入をテーマにした本書は、行政による対策や指導・取締りの詳細、各種保険制度の概要を紹介している。著者の2人は、建設業への指導経験が豊富な社会保険労務士であり、新規加入手続きなどに関して建設業に特化した解説がなされるほか、元請・下請間での加入状況の確認方法などについても具体的に触れている。

国土交通省は今春、社会保険加入に関する下請指導ガイドラインを改訂した。平成29年度以降をめどとする目標(企業単位で許可業者の加入率100%、労働者単位で製造業相当)の達成に向け、法定福利費の確保対策などを強化している。元請からの指導はさらに活発化するはずで、未加入対策の“対策”として参考にしたい。

(植山忠雄、市村靖治著、カナリアコミュニケーションズ刊、

TEL03-5436-9701、1500円+税)

編集後記

この頃、昼休みに散歩をすると、あちこちで梅や桃の木がピンクや白の花を咲かせており、目を楽しませてくれます。

この会報が皆さんのお手元に届く頃は、早いもので東日本大震災から丸6年を迎えることとなります。

今年の4月からは、富岡町や浪江町などの一部が避難解除になるとのことで、双葉郡の住民帰還も徐々に進んでいくものと思われます。

ところで、今朝の新聞には原発災害が起きた場合に備えて避難道路を整備するとの記事が掲載されていました。

再び原発災害が起きれば、これまでの経験から住民の多くがいち早く避難を開始し各地で大渋滞が発生するのは火を見るより明らかです。

先月下旬には久之浜バイパスが完成し、まもなく常磐道のいわき中央インター以北の4車線工事が開始されるという状況にあります。更に本格的な整備を進めていくことが必要だと感じております。

当協会では、そろそろ労働保険の年度更新の準備に取り掛かります。今後ともよろしくお願い致します。

(専務理事 鈴木 寿信)